

政策シート

(政策名) 地域の文化遺産の継承
(予算費目名) 文化財費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標

- ・音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ・多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

- ・文化財の顕彰制度を多重化し、保護顕彰活動を推進します。
- ・さまざまな文化財を公開活用することにより、文化交流を促進促します。
- ・地域文化に根差した市民による個性ある文化創造活動を推進します。
- ・文化財ボランティアの人材育成、連携と継続的な活動を推進します。

◇政策のコスト（千円）

◇政策のコスト（千円）		H27
年関係費(A+B+C)	予算	317,731
	決算	
	事業費 (A)	215,736
	人件費 (B)	101,800
	報酬 (C)	195

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
年間所管文化財施設の全入館者数(人)	人	18,000	目標	17,000
			実績	
文化財ボランティア登録者数累計(人)	人	190	目標	100
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	文化財調査顕彰事業				14,091	2,891	1.6				
2	文化財保護継承事業		○		43,167	25,472	2.5			195	
3	文化財施設公開事業				38,575	35,775	0.4				
4	収蔵品保管施設整備事業	○	○		23,380	21,980	0.2				
5	文化財活用地域連携事業	○	○		42,925	21,925	2.2			2.0	
6	埋蔵文化財調査事業				152,792	106,992	3.8		2.0	5.0	
7	文化財運営経費				2,801	701	0.3				
計					317,731	215,736	11.0	0.0	2.0	7.0	195

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 文化財調査顕彰事業

◇事業目的・事業対象

- ◆市内の文化財の調査を継続し、新たな視点で市民に紹介します。
- ◆浜松地域遺産を認定し、新たなカテゴリーでの顕彰に努めます。

◇事業の概要

○文化財調査

- ・国・県・市指定文化財の所在、保存状況等を調査します。未指定の指定候補物件等について、随時、情報収集、所在調査等を実施します。
- ・天然記念物・史跡・建造物等の現状確認調査を実施し、危険が予想されるものについては、必要な処置をとります。

○文化財普及

- ・文化財調査の成果を踏まえて、浜松市文化財ブックレットを刊行します。
- ・文化財や歴史について、一般見学者や市内外からの来訪者に対して説明することができる人材の育成を目指し、講座・現地見学会等を開催します。
- ・歴史街道ネットワーク化事業として、浜松市内の歴史街道に係る史跡・文化財などの調査を行います。

○文化財認定制度

- ・指定や登録という従来の制度よりも規制の弱い「市民認定文化財」を創設します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H18	-	一般会計	自治事務(法令義務)	文化芸術振興基本法、文化財保護法、静岡県文化財保護条例、浜松市文化財保護条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	2,891
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	463
	一般財源	2,428
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	11,200
人工	正規	1.6
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
指定文化財・登録文化財及び未指定・登録文化遺産の調査件数(件/年)	-	90			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 文化財保護継承事業

◇事業目的・事業対象

- ◆指定文化財・登録文化財の確実な保護継承を図ります。
- ◆補助金や助成金の窓口として、管理者との関係を密にします。
- ◆文化財保護審議会を運営し、先進的な意見を取り入れます。

◇事業の概要

- ①文化財保護審議会運営事業 <自治事務>
文化財指定にかかる調査、審議を行う浜松市文化財保護審議会の運営を行います。
- ②文化財保護事業 <法定受託>
文化財を後世に伝えていくため、古墳等の史跡の草刈りや文化財看板現状調査等を実施し、利用環境を整備します。
- ③カモシカ保護対策事業 <法定受託> (国庫補助)
国の特別天然記念物カモシカによる植栽林の食害対策事業として防護柵設置事業を実施します。
- ④文化財保存事業費補助金 <自治事務>
指定文化財所有者等の行う修理・保存事業や無形民俗文化財保存会の伝承活動等について補助金を交付します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S34	-	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	文化芸術振興基本法、文化財保護法、静岡県文化財保護条例、浜松市文化財保護条例	-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	25,472
	決算	
	国・県支出	1,318
	市債	
	その他	69
	一般財源	24,085
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		195
人件費 (千円)		17,500
人工	正規	2.5
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
文化財所在調査件数(件/年)	-	120			120

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 文化財施設公開事業

◇事業目的・事業対象

- ◆舞坂宿脇本陣・中村家・鈴木家住宅・田代家住宅を適切に維持し、活用の可能性を広げます。
- ◆賀茂真淵記念館を運営し、関連する諸機関との連携を図ります。

◇事業の概要

- 舞坂宿脇本陣維持管理事業
 - ・浜松市指定有形文化財(建造物)舞坂宿脇本陣を適正に維持管理し、公開・活用を図ります。
- 中村家住宅維持管理事業
 - ・国指定重要文化財(建造物)中村家住宅を適正に維持管理し、公開・活用を図ります。
- 鈴木家住宅維持管理事業
 - ・国指定重要文化財鈴木家住宅主屋・釜屋を適正に維持管理し、公開・活用を図ります。
- 賀茂真淵記念館維持管理事業 <<指定管理>>
 - ・平常展、特別展を開催します。
 - ・講座、夏休み学習展を開催します。
- 田代家住宅維持管理事業
 - ・田代家住宅を適正に維持管理し、公開・活用を図ります。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H8	-	一般会計	自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市文化財保護条例、重要文化財中村家住宅条例、浜松市舞坂宿脇本陣条例、浜松市賀茂真淵記念館条例	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	35,775
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	221
人件費(報酬等) (千円)	一般財源	35,554
	一般会計繰入金	
	人件費(千円)	2,800
	人件費 (千円)	0.4
人工	正規	
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
所管文化財施設の全入館者数(人/年)	-	17000			18000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 収蔵品保管施設整備事業

◇事業目的・事業対象

◆美術館をはじめとした文化施設の収蔵品を適正に管理するため収蔵施設を整備します。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.110】

・引佐協働センターの空きスペースを活用し、収蔵品保管施設を整備します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H27	H28	一般会計	自治事務		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	21,980
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	21,980
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	1,400
人工	正規	0.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
収蔵品保管施設整備工事の実施	110	工事の設計		達成	達成

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 収蔵品保管施設整備事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
110	基本設計 実施設計	整備工事		

事業シート (事業名) 文化財活用地域連携事業

◇事業目的・事業対象

- ◆無形民俗文化財保存団体連絡会を支援し、連携とPRを推進します。
- ◆文化財紹介の多言語化をすすめ、国際的な文化創造を担います。
- ◆鳥羽山・二俣両城跡を中心とした歴史景観の保全を提唱します。
- ◆大規模災害時の文化財防災について、ボランティアと連携します。

◇事業の概要

- アカウミガメ保護事業: アカウミガメとその産卵地保護事業及び親子を対象とした啓発事業を実施します。
 - 遠州山辺の道整備事業: 市民協働により、ワークショップの実施及びサイン整備を実施します。
 - 大規模災害時復旧対策推進事業: 文化財防災に係るネットワークの構築を図ります。
 - 無形民俗文化財活性化事業
 - ・浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会を支援します。
 - ・市内の指定無形民俗文化財課を国内外に紹介するため動画を作成します。
- 【重点戦略項目No.114】
- 城跡整備活用事業
 - ・鳥羽山城、二俣城の国史跡指定を目指し、発掘調査・測量等必要な調査を実施します。
 - ・戦国時代の城郭群を本市の歴史・文化資源として活用するため、見学環境の整備や講座等を開催します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S62	-	一般会計	自治事務(法令義務)	文化芸術振興基本法、文化財保護法、浜松市文化財保護条例	○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	21,925
	決算	
	国・県支出	3,017
	市債	
	その他	10
	一般財源	18,898
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	21,000
人工	正規	2.2
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	2.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
文化財ボランティア登録者数累計(人)		100			190
国史跡指定に向けた作業	114	史跡の調査		達成	達成

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 文化財活用地域連携事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
114	鳥羽山城、二俣城国史跡指定に向けた調査、文化庁との調整等	鳥羽山城、二俣城国史跡指定に向けた調査、文化庁との調整等	鳥羽山城、二俣城国史跡指定(目標)	鳥羽山城、二俣城を核とした歴史文化基本構想策定に向けた準備

事業シート (事業名) 埋蔵文化財調査事業

◇事業目的・事業対象

- ◆埋蔵文化財包蔵地の照会と指導を適切に進め、発掘情報を公開します。
- ◆民間開発にかかる緊急発掘の調整を適切に進めます。
- ◆出土品の保管と公開のため、しかるべき施設を確保します。

◇事業の概要

- ①埋蔵文化財発掘調査事業【法定受託】
 - ・埋蔵文化財包蔵地の有無や範囲を確認するための試掘調査や範囲確認調査を実施し、その成果を報告書にまとめ、その内容を広く周知するとともに、公開活用を図ります。
- ②埋蔵文化財本発掘調査事業【法定受託】
 - ・埋蔵文化財発掘調査は教育委員会(文化財課が補助執行)の業務(文化財保護法第99条)として行います。実施にあたっては民間調査組織を活用します。
- ③遺跡出土品等情報公開・活用事業【法定受託】
 - ・遺跡や出土品に関し、調査により明らかになった歴史情報を、多用な手段により積極的に公開・活用します。
- ④埋蔵文化財調査事務所維持管理事業【自治事務】
 - ・①～③の事業を実施するための拠点となる浜松市埋蔵文化財調査事務所の維持管理を実施します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S30	-	一般会計	法定受託事務 自治事務(法令義務)	文化財保護法、浜松市埋蔵文化財保護事務に関する規則	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	106,992
	決算	
	国・県支出	1,700
	市債	
	その他	99,632
	一般財源	5,660
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		45,800
人工	正規	3.8
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	2.0
	非常勤	5.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
埋蔵文化財照会件数(件/年)	-	3900			5000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 文化財運営経費

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	701
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	701
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	2,100
人工	正規	0.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み